

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 吉岡 楽々苑

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 9 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として全く交流がないわけではないが、「日常的」に出来ているかと問われると出来ていない。	地域住民、学校関係、企業関係等とのつながりを大切に、交流の機会を増やす。	近隣には看護専門学校や高等学校、中学校、小学校、保育園等がある為、ボランティアの呼び掛けや職場体験等の受け入れを実施する。	12ヶ月
2		地震災害対策に関する備蓄品の準備や避難訓練が不十分である。	火災に対する訓練は定期的実施出来ているので、同様に地震災害訓練や備蓄品の整備を実施する。	地震災害発生を想定した避難訓練を実施するとともに、ご家族様への災害時連絡方法の説明を行う。 3日分の備蓄品を準備する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。